

科目名	保育内容（言葉の指導） A					単位	2.0
担当教員	平野 仁美						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	1318

●授業のテーマ

- ・領域「言葉」の内容を学ぶ。

●到達目標

- ・言葉の獲得に関する領域「言葉」について学ぶ。
- ・幼児期の言葉の発達について学ぶ。
- ・保育の中での「言葉」について学び、遊びの展開や楽しさを味わう。

●学習内容(授業概要)

- ・領域「言葉」とは何かを学び、発達の相互作用を絡めながら、保育者としての援助や関わり方を探っていく。
- ・絵本やお話に触れ、子どもが育つときになぜ必要な環境なのかを学ぶ。
- ・仲間とコミュニケーションを取り合って、一緒に学ぶ楽しさを言葉を通して身につけていく。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. 授業の進め方について
2. 幼児教育の基本を「言葉」を通して学びましょう。
3. 乳幼児期の発達と領域「言葉」について
4. 絵と言葉の豊かな世界を楽しむ
5. 絵と言葉の豊かな世界を楽しむ
6. お話のあらすじを書いて、完結に伝える方法を学びましょう
7. 素話を体験してみよう
8. 絵本を作って読み聞かせをしてみよう
9. 絵本を作って読み聞かせをしてみよう
10. 紙芝居について学びましょう
11. 様々な角度から、紙芝居の調査をしてみよう
12. 紙芝居調査の発表をしましょう
13. 言葉遊びをしましょう
14. 言葉遊びをしましょう
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

- <準備学習>・調べ学習をきちんとよこなし、授業の事前準備をしましょう。  
 ・必要な材料や用具をきちんと準備してきましょう。
- <事後学習>・作品を持って、フールドワークに出かけましょう。  
 ・子どもの反応を調査報告しましょう。

●成績評価方法・基準

- ・ 一回ずつの授業内評価 . . . . . 30%
- ・ 課題作品のできばえ . . . . . 40%
- ・ 授業の振り返り . . . . . 15%
- ・ ノート作り . . . . . 15%

● テキスト（必携）

≪No.1.≫ 書籍名：『事例で学ぶ保育内容 領域言葉』、著者名：無藤 隆監修、出版社：萌文書林

● 参考文献／その他

● 履修上の注意